会員企業が保有する材料の適応区分

区分		企業名	アグロジャパン					ETSジャパン					宇部マテリアルズ							新日鐵住金		ダイセキ環境		中央環境開発		チヨダウーテ			ティ・アイ・シー			東海テクノ		緑商事					吉澤石灰工業	備考
		材料名	エコα	ハーデンM	ハーデンS	ハーデンL	ハーデンLX・SX・MX	エコソイルα	エコソイルαⅡ	テクノソイルCM	テクノソイルCS	エコハードRe	グリーンライムLC－E	グリーンライムLS	グリーンライムLG	グリーンライムQS	グリーンライムNP－S	グリーンライムMP	スーパーMAG	カルシア改質材	ジオタイザー	GA－2	GA－1	エコカル	新製品	エコハードAⅡ	エコハードB S－1T	Fクレスト	タイガージプハード	タイガージプハードスーパー	タイガージプハード－K	アッシュスター	マニソリッド	SEリバースLS	グリーンアースCZ	グリーンアースCS	グリーンアースCM	グリーンアースCP	メタルクリア	
		特徴	C	L	L	G	O	C	C	L	L	G	C	L	L	S	O	O	O	S	S	C	L	G	G	G	O	O	G	G	O	C	O	L	L	O	O	O	O		C：セメント系、L：石灰系、G：石膏系、S：スラグ系、O：その他添加剤
建設汚泥	自硬性	地盤改良工事	主に高圧噴射撹拌工法による余剰泥土。シルト粘土等の細粒分が多くセメントが300kg/m³程度混じっている。含水比は80～120%程度。		○				○												○						○					○		○				○			
	自硬性	連続地中壁工事	主にSMW工事による余剰泥土。土質は砂質～シルト粘土が混ざった状態で、セメントが300kg/m³程度混じっている。含水比は100～150%程度。		○				○												○						○					○		○				○			
	自硬性	基礎杭工事	主に鋼管ソイルセメント杭工事による余剰泥土。土質は砂質～シルト粘土が混ざった状態で、セメントが300kg/m³程度混じっている。含水比は100%前後。		○				○												○					○	○					○		○				○			
	自硬性	戻りコン・残コン	コンクリート打設時に余ったコンクリートを水洗いして残った残差物。廃棄物の区分は「コンクリートくず」。		○				○																									○				○			
	非自硬性	泥土圧式シールド工事	主に泥土圧シールド工事による掘削土砂。土質は砂礫、砂質、シルト粘土と対称断面の土質により異なる。含水比は60～100%程度。			○					○			○						○					○	○					○							○			
	非自硬性	泥水式シールド工事	主に泥水式シールド工事による掘削土砂の内、脱水処理したマッドケーキ。土質はシルト粘土。含水比は40～60%程度。	○					○					○		○					○					○						○						○			
	非自硬性	トンネル工事	主にトンネル掘削工事による掘削土砂の内、脱水処理したマッドケーキ。土質はシルト粘土。含水比は40～60%程度。	○					○					○		○					○					○						○						○			
	非自硬性	基礎杭工事	主にリバースやアースドリル杭工事による余剰泥土。土質は砂質～シルト粘土が混ざった状態で、ベントナイト等の薬剤が混じっている。含水比は100～200%前後。			○					○			○							○					○	○					○						○			
	非自硬性	オープンケーソン工事	地下水圧と均衡させるために立坑内に人為的に淡水させてから水中掘削により排出する土砂。土質は砂質～シルト粘土が混ざった状態。含水比は80～200%程度。			○					○			○							○					○	○					○						○			
浚渫土砂	河川	河川上流域	河川の上流部に堆積している土砂を浚渫したもの。土質は砂質。含水比は20～80%程度。いわゆる天日乾燥で水分が抜けていく。	○							○				○						○					○	○											○			
	河川	河川下流域	河川の下流部に堆積している土砂を浚渫したもの。土質はシルト粘土。含水比は60～120%程度。いわゆる天日乾燥しても水分は抜けていかない。			○			○					○							○					○	○					○									
	河川	河口部	河川の河口部に堆積している土砂を浚渫したもの。土質はシルト粘土、ヘドロ。含水比は80～150%程度。有機分を多く含有している。				○	○					○								○					○	○					○									
	河川	ダム湖堆積	ダムの取水口前面に堆積している土砂を浚渫したもの。土質は砂質～シルト粘土。含水比は60～120%程度。有機分を多く含有している。			○			○				○								○					○	○					○									
	港湾	航路	港湾の航路部に堆積している土砂を浚渫したもの。土質はシルト粘土、ヘドロ。含水比は80～150%程度。有機分を多く含有している。			○			○				○							○							○	○					○									
	港湾	漁港	漁港内に堆積している土砂を浚渫したもの。土質はシルト粘土、ヘドロ。含水比は80～150%程度。貝殻ならびに有機分を多く含有している。				○	○					○							○							○	○														
	湖沼	ため池底泥土	ため池の底部に堆積している土砂を浚渫したもの。土質はシルト粘土、ヘドロ。含水比は80～150%程度。有機分を多く含有している。			○		○	○				○								○					○	○					○									
	湖沼	湖底泥土	湖の湖底に堆積している土砂を浚渫したもの。土質は砂質～シルト粘土。含水比は60～150%程度。有機分を多く含有している。				○	○					○								○					○	○					○									
災害廃棄物	地震	分別土砂	災害廃棄物や津波堆積物の混合物を分離・選別して得られた土砂分で、復興資材の一つ。品質を確認することにより、盛土材等の地盤材料等に利用可能。				○				○				○		○	○				○					○												○			
	地震	津波堆積土	津波によって打ち上げられ堆積した、廃棄物を含まない土砂・泥状物。				○				○				○		○					○					○															
	水害	河川氾濫堆積土	大雨による河川増水により、脆弱部の堤防が決壊して平野部に流入して堆積された土砂。土質は砂質分が多い。	○							○		○								○					○													○			
	水害	土石流堆積土	大雨による増水により地表面に蓄積され、飽和状態となって土砂や樹木とともに沢に沿って流れ込んだ土砂物。土質は砂質分が多い。木片等の混入が多い。	○							○				○							○					○															
その他		軟弱土砂	自然含水比状態程度の土砂で、一般的にはトラフカビリティが確保できない土砂。含水比は20～60%程度。	○					○					○		○					○					○							○						○			
その他		自然由来汚染土	自然の岩石や堆積物中に含まれているカドミウム、鉛、六価クロム、水銀、ヒ素、セレン、フッ素、ホウ素およびそれらの化合物により環境汚染されている建設発生土。														○	○	○							○		○				○							○			
その他		農地土壌改良	耕作に不適な土壌を改良し、圃場の地力（生産力）を増進させるために、土地に資材を投入して土壌の理化学性および生物性を改良すること。				○					○														○							○									
その他		除塩	海水により塩分濃度が高くなった土壌を植生が可能な領域まで塩分濃度を下げること。									○														○															
			C	L	L	G	O	C	C	L	L	G	C	L	L	S	O	O	O	S	S	C	L	G	G	G	O	O	G	G	O	C	O	L	L	O	O	O	O		

C：セメント系　L：石灰系　G：石膏系　S：スラグ系　O：その他添加剤